

宮古島市オンライン研修講座②

～「言語活動を通して」を考える～

琉球大学名誉教授

大城 賢

学習指導要領が求める指導とは？

目 標			
	小学校第3学年及び第4学年 外国語活動	小学校第5学年及び第6学年 外国語	中学校 外国語
	<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。</p>	<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。</p>	<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。</p>

「外国語活動」及び「外国語」における言語活動(言語活動の再定義)

実際に英語を使用して互いの考えや気持ちを伝え合うという言語活動の中では、情報を整理しながら考えなどを形成するといった「思考力, 判断力, 表現力等」が活用されると同時に、英語に関する「知識及び技能」が活用される。つまり、英語を用いず、日本語だけで情報を整理しながら考えなどを形成する活動は、外国語活動や外国語科においては言語活動とは言い難い。一方で、英語を用いているが、考えや気持ちを伝え合うという要素がない活動も言語活動とは言い難い。例えば、発音練習や歌、英語の文字を機械的に書く活動は、言語活動ではなく、練習である。練習は、言語活動を成立させるために重要であるが、練習だけで終わることのないように留意する必要がある。

(文部科学省『外国語活動・外国語研修ガイドブック』 2017, p.23)

次の文を疑問文にきなさい。

This is your dog.
Is this your dog?
Yes, it is.
No, it isn't.

月

日

曜

日

直





Is this your dog?

I am sorry.



犬が入ってはい行けないスーパーで、それを知らずに犬を連れて入ってきた・・・しかも、その犬は・・・その人に対して、スーパーの店員さんは、何というのでしょうか？どんなふう言うのでしょうか？





Is this your dog?

Thank you.

公園で迷子の犬を見つけ、飼い主さんと思われる人に対して何と言いますか？



言語活動を通してというのは、知識・技能についても、目的、場面、状況を設定した中で指導していくことです。目的、場面、状況の中で、初めて言葉は意味を持つことがわかります。

学習指導要領解説では「外国語学習においては、語彙や文法等の個別の知識がどれだけ身に付いたかに主眼が置かれるのではなく、児童生徒の学びの過程全体を通じて、**知識・技能が、実際のコミュニケーションにおいて活用され、思考・判断・表現することを繰り返すことを通じて獲得され**、学習内容の理解が深まるなど、資質・能力が相互に関係し合いながら育成されることが必要である。」と記しています。

指導観を見直して授業をつくる

従来の指導においては、十分に知識として理解し、練習を重ねた上で、言語活動に移っていくという指導観があったように思います。ですから、うまく言語活動ができなかった場合は、練習が足りなかったと考えてさらに練習量を多くしたりすることがありました。言語活動を通して学ぶということは、「**使いながら学ぶ、学びながら使う、単元を通して目標を実現する。単元を越えて繰り返し使う**」という指導観に転換することを求めています。この指導観に立つことが学習指導要領が求めている言語活動になると私は考えています。

将来使えるようになるために、今は頑張っ
て、がまんして、文法を学び、単語をたくさ
ん覚えましょう。間違えないで言うため
にはしっかり覚えて練習しましょう・・・

まずは、自分の考えや気持ちを伝えてみま
しょう。間違えてもいいんだよ。



教室での言語活動

お互いの考えや気持ちをやり取るする時は、情報を共有しているとやり易く、発展しやすい。

私：今日、どうだった？

妻：よかった。

私：山田さんは？

妻：来ていたよ。

私：よかった。

- ①情報を共有していると言葉が不足していても分かりやすい。
- ②英語でやり取りする場合、語彙が不足していることが多く、情報を共有していると分かりやすい。
- ③児童のことをよく知ったうえで、話題を導入したり、話題をふったりすることによって、英語で考えや気持ちを伝え合ったりしやすく、児童を巻き込んだりすることがしやすくなる。
- ④分かりやすくするために絵や写真をふんだんに使う。

先生: Look at this picture.
This is my dog.
I like Shiro very much.
Today is Shiro's birthday.
Shiro is one year old now.
I like dogs very much.
A-kun, do you like dogs?

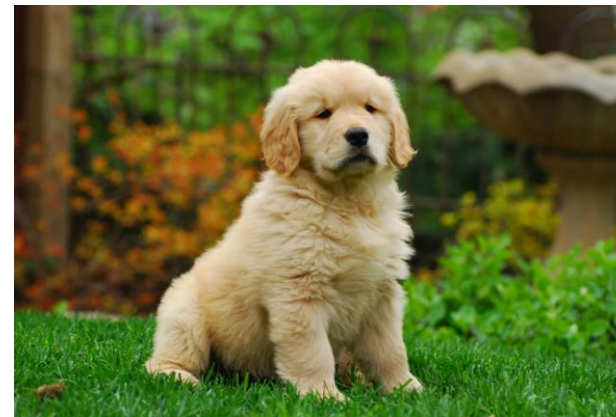
A-kun: Yes.

先生: What is your dog's name?

A-kun: Kuro.

先生: Oh, nice. Your dog is Kuro.
How old is your dog?

A-kun: My dog is ...



今日のまとめ（授業づくりのポイント）

- ①「言語活動を通して」とは使いながら学ぶということ。
- ②英語の表現等は目的, 場面, 状況を設定した中で導入する。
- ③自分の考えや気持ちをまずは言わせてみる。
- ④絵や写真を使う。
- ⑤児童のことをよく知っておく。

外国語の授業が言葉の学習になり, 楽しくなるはず・・・